

令和8年度 スポーツツーリズム推進事業委託業務仕様書

1. 委託業務名

令和8年度スポーツツーリズム推進事業委託業務

2. 業務目的

本業務は、嘉手納町におけるスポーツツーリズムの推進を目的とし、プロスポーツキャンプ等を核とした観光誘客の拡大及び地域経済の活性化を図るものである。また、「道の駅かでな」等の町内拠点への回遊動線構築に向けた実証的な取組を通じて受入体制の有効性を検証し、次年度以降の自走化に向けた課題整理及び改善策の検討を行うものとする。

3. 契約期間

- ・契約締結日から令和9年3月19日まで

4. 業務内容

(1) 横浜 DeNA ベイスターズキャンプを核とした観光誘客と域内需要の創出

- ① 県外観光客を主なターゲットとした観光誘客の施策立案と実施。
- ② キャンプ来訪者の動線分析および「道の駅かでな」等への誘導施策の立案。
- ③ 球団側との各種交渉および連携施策の調整

本事業限定の「付加価値の高い来場特典」や「限定ノベルティ」等の活用及び可能性について、球団側と協議・交渉すること。

実施にあたっては、権利処理や次年度以降の継続的な連携の可能性を考慮すること。

(2) 国内大会およびプロ野球球団誘致に向けた戦略的調査及び交渉

- ① 国内外スポーツ競技団体や大会主催者、プロ野球球団（1 軍想定）に対する誘致可能性の調査。
- ② 首都圏等におけるヒアリングについて、本町スポーツ施設のポテンシャルを提示した上で、交渉相手の要求水準を整理すること。

③ 旅行会社等キーパーソンに対するヒアリング

スポーツ合宿やツアーを取り扱う旅行会社に対し、以下のヒアリングを実施する。

- ・ 施策の有効性、利便性、改善点に関する意見収集。
- ・ 「嘉手納モデル」としてのパッケージ化に向けた課題の抽出。

(3) スポーツツーリズム連絡協議会（仮称）の設立に向けた合意形成とスキームの策定

①スタンプラリー実施に向けた仕組みづくり

- ・ 商工会、道の駅かでな、民間事業者等との実務者会議を定期的を開催し、各店舗が自発的に取り組む施策をスタンプラリー等の仕組みに組み込むための調整を行うこと。
- ・ 現場の声を反映した「官民連携による実行計画」について、キャンペーン前に合意を得ること。

② キャンプ期間中の現場検証とモニタリング

構築した仕組みの稼働状況をモニタリングし、民間事業者や来訪者からのフィードバックを収集して、現場の課題を詳細に記録すること。

③次年度以降の「町内全域拡大」に向けたスキーム計画の策定

- ・ 実証結果に基づき、今回の取組を町内全域へ波及させるための課題と解決策を整理すること。
- ・ 協議会が主体となって継続的に事業を推進するための組織形態および収益モデル（自走化案）を含むロードマップの検討。

(4) 地域活性化および受入体制強化に向けた実証実験（スタンプラリー等）

① 仕組みづくりと運用

野球場から「道の駅かでな」へ誘導するためのスタンプラリーの企画・運営・表示物・ツールの製作支援。

②実証用資材（ノベルティ）の活用

回遊の対価として、実証用資材（400個）を効果的に配布・活用すること。

③ 成果の可視化と分析

来場者の属性（県外来場者）、購買行動、民間事業者の満足度等を分析すること。

(5) 合宿・大会向け「嘉手納弁当ホテルカルテ（仮称）」の作成

スポーツチーム等のニーズ（配送可否、大量注文、宿泊）に対し、対応可能な町内店舗を網羅的に調査・発掘し、本事業への参画に対する合意を得ること。

5.業務の進め方

①具体的な内容については本町と協議のうえ決定する。受託者は逐次、本町
担当者と協議しながら円滑に作業を進めること。

②受託者は業務の着手及び完了にあたり、下記の書類を提出しなければならない。
ない。

1.着手届 2.業務計画書 3.工程表 4.業務完了通知書

5.実績報告書 6.その他指示のあった事項

6.成果物

・令和8年度スポーツツーリズム推進事業委託業務報告書 1部

・電子記録媒体を提出すること。

・精算報告書 1部

【業務実施報告書】

①合宿・大会向け「嘉手納弁当ホテルカルテ（仮称）」

②スポーツツーリズム推進ロードマップ

③東京出張における交渉および収集した情報のまとめ。

④実証実験関連データおよび資料一式

7.特記事項

- ①本事業に必要な一切の経費は、委託料に含むものとする。
- ②収集した個人情報等の取り扱いについては、受託者側で一切の責任を負うこと。
- ③受託者は本業務の機密を守り、許可なく第三者に公表、転用及び貸与してはならない。
- ④疑義が生じた事項等は、委託者と受託者が協議の上、誠意をもって処理すること。